



昭和大学歯学部だより

2023年4・5月号

通算第222号

歯学部長就任のご挨拶

＜昭和大学歯学部長 馬場 一美＞



本年4月1日より歯学部長を拝命致しました。少子高齢化に伴い、医療には、介護・フレイル予防等、健康寿命の延伸の実現と、社会保障費を減らすことが求められています。その中で、歯科には従来の枠組にとらわれず、口腔の健康を担う専門領域として、包括的医療・ケアに参加・貢献することが期待されています。我々はそういった歯科医療を取り巻く環境変化に対応して、教育・研究活動を行う必要があります。一方で、少子化に焦点を当てると、今後、労働人口の減少に伴い、歯科医療を支える人材、歯科を目指す学生が減少してゆくことが予測されています。つまり学部として今まで以上に学生に選択される教育を提供することを強く意識する必要があります。その上で、一人一人の学生の成長を支援し、社会に貢献できる歯科医師をしっかりと育成すること、そして何より、歯科医療の重要さ、おもしろさを学生にしっかりと伝えることが求められています。そういった観点からも、皆様のご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。

白衣授与式が開催されました

＜教育委員長 船津 敬弘＞

4月24日に上條記念館において5年生への白衣授与式が執り行われました。馬場歯学部長からは、実習に協力いただく患者さんへの感謝の気持ちを忘れないようにとの告示があり、そのあと98名の学生は7名の臨床系教授より手渡された白衣を着用して式が進められました。祝辞では、久光学長から患者の「患」という字は心に串がささっているのだから、心の串も抜くことのできる歯科医師を目指してほしいことを、小口理事長からは、人を愛する心をもって、これまで学んできたチーム医療を実践に移してほしいとお話があり、学生たちは臨床実習への気持ちを新たにしているようでした。学生諸君には将来を見据えて、実りある一年を過ごしていただきたいと存じます。



- P.1 【歯学部長就任のご挨拶】 歯学部長 馬場 一美 教授
【白衣授与式が開催されました】 教育委員長 船津 敬弘 教授
- P.2 【教授就任のご挨拶】 歯学教育学講座 坂井 信裕 教授
【教授就任のご挨拶】 歯科矯正学講座 中納 治久 教授
【教授就任のご挨拶】 口腔生理学講座 中村 史朗 教授
- P.3 【教授就任のご挨拶】 口腔機能管理学部門 古屋 純一 教授
【教授就任のご挨拶】 歯科麻酔科学部門 増田 陸雄 教授
【教授就任のご挨拶】 歯科放射線医学部門 松田 幸子 教授
【行事予定】 広報委員長 柴田 陽 教授
- P.4 【新生生のBLS講習を行いました】 口腔微生物学講座 深町はるか 助教
【広報委員長を交代しました】 広報委員長 柴田 陽 教授
【昇任・採用】 【受賞】 【編集後記】 歯周病学部門 滝口 尚 准教授

教授就任のご挨拶

＜歯学教育学講座 坂井 信裕＞



2023年4月1日付で、昭和大学歯学部歯学教育学講座の教授を拝命いたしました坂井信裕と申します。私は昭和大学歯学部を1992年に卒業(10期生)した後、昭和大学歯学研究科大学院(歯科薬理学専攻)に進み、骨代謝調整機構の解明を研究しておりました。歯学部教育関連の委員会に数多く参加し、歯学教育におけるIT化の推進にも深く関わっておりました。2022年度から歯学教育学講座に歯学教育推進室長として異動し、学部連携実習に携わらせて頂きました。微力ではございますが皆様のお力添えを賜りながら、歯学教育のために誠心誠意尽くしたいと思っております。何卒、ご指導とご鞭撻を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

教授就任のご挨拶

＜歯科矯正学講座 中納 治久＞



2023年4月1日付で昭和大学歯学部歯科矯正学講座教授を拝命いたしました中納治久です。私は1991年に神奈川歯科大学卒業後すぐに当講座に入局し、福原達郎名誉教授、柴崎好伸名誉教授、榎宏太郎特任教授の3代の下で学び、鍛えられました。本学の矯正歯科には、一般的な小児・成人の不正咬合に加え、顎変形症や口唇口蓋裂を始めとする先天疾患を有する患者さんが多数来院され、医系総合大学である利点を活かしチーム医療を実践してきました。一方、近年、矯正歯科治療の認知度向上に伴い、患者さんの要求も高度になってきました。そこで、「至誠一貫」の精神を体現する医療人を育成すべく卒後教育の充実を図ります。さらに、エビデンスに基づいた診療、先進技術の開発・導入の実践のため、先代の伝統を引継ぎ、その研究資源を有効活用しながら新たな挑戦も行いたいと考えています。これからも皆様に信頼していただける医療を提供するために、医局員一丸となり頑張つてまいります。今後ともご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

教授就任のご挨拶

＜口腔生理学講座 中村 史朗＞



この度2023年4月1日付で昭和大学歯学部口腔生理学講座の教授を拝命いたしました中村史朗です。私は1998年に北海道大学歯学部を卒業し、同大学大学院を修了後、2004年より口腔生理学講座井上富雄名誉教授のもとで口腔生理学教育・研究の研鑽に努めてまいりました。この度井上先生が築いてこられた口腔生理学講座をお任せいただくことになり、その責務の重さに身が引き締まる思いです。生理学は人体のもつ多様な機能とその調節機構を理解する学問です。また、正常機能の破綻が病態につながるため、臨床医学と密接に結びついています。今後は、基礎医学と臨床医学をシームレスにつなぐ口腔生理学教育・研究を推進し、昭和大学歯学部のさらなる発展に寄与していきます。今後ともご指導ご支援のほどお願い申し上げます。

教授就任のご挨拶

<口腔機能管理学部門 古屋 純一>



4月1日付けで口腔健康管理学講座口腔機能管理学部門(旧・高齢者歯科学講座)の主任教授を拝命いたしました。高齢者歯科では65歳以上の方を担当しておりましたが、今後は口腔機能管理科として、伝統を継承しながらも革新を進め、高齢期の口腔機能低下に対応して参ります。また、高齢期の高頻度治療である義歯をオーラルフレイルを踏まえてアップデートし、義歯と口腔機能に関するフロントランナーとして走り続けたいと存じます。さらに、新たに統括する附属病院への訪問診療・口腔ケア、施設・在宅での地域連携を深化させ、高齢期のライフステージにおける生命・生活の支援に貢献して参ります。私達は、変わらないことを大切に、変わり続ける臨床集団です。今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

教授就任のご挨拶

<歯科麻酔科学部門 増田 陸雄>



この度、歯科麻酔科学部門教授を拝命しました増田陸雄と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。私の教育理念は、口腔内だけではなく全身を診る歯科医師を育てることです。歯学部生は卒業後、地域の歯科医院で勤務することがほとんどで、何らかの全身疾患を抱えた患者さんを主治医として診察しなくてはなりません。麻酔の方法や重要性を教えるのはもちろんですが、昭和大学卒の歯科医師として安全な歯科医療を提供できるよう指導したいと考えています。また、各附属病院では今年度から新たに「病院歯科」が設立されました。総合病院では全身麻酔下での手術が診療の中心になります。歯科麻酔学を通じて、本学の掲げる「チーム医療」を実践できる歯科医師の養成にも努めます。

教授就任のご挨拶

<放射線医学部門 松田 幸子>



はじめまして、口腔診断科学講座 歯科放射線医学部門の教授を拝命いたしました松田幸子と申します。放射線学というと、物理学を専攻した学生さん以外は、どうも苦手意識が強くなりがち傾向があるように思います。誰にでも面白く、苦手意識を持たないで勉強してもらえるような講義、受け身ではなく自分で考えて答えを出すような講義になるよう現在いろいろと試行錯誤中です。画像診断は奥が深く、学んでも学んでも終わりということがありません。そこが面白いところでもあります。今月から新たな研究テーマに向けて動き出しました。これからも研鑽を重ねながらお役に立てるよう精進してまいります。よろしくお願い申し上げます。

行事予定

<広報委員長 柴田 陽>

6月4日(日)学校法人昭和大学学祖祭

6月10日(土)昭和大学父兄会 総会

6月24日(土)昭和大学学士会例会

6月24日(土)歯学研究科研究内容中間報告

新入生のBLS講習を行いました

<口腔微生物学講座 深町はるか>

4月17, 18日に医療人としての第一歩を踏み出した新入生全員が、BLS講習に取り組みました。BLSとは、Basic Life Support の略称で、心肺停止または呼吸停止に対して行う一次救命処置のことです。今回は4人一組でマネキン1台を使い、傷病者の発見、安全確認、反応の確認、救助要請、呼吸の確認、胸骨圧迫、気道確保・人工呼吸、AEDの使用までの一連の流れを学びました。このBLS講習は年間を通して行われ、最終的には10月の初年次体験実習で応急手当の講習、知識の確認、実技の評価を実施し、富士五湖消防本部より上級救命技能認定証が交付されます。学生は皆、真剣に取り組んでおり、医療人としての将来への意識向上につながる実習となりました。



広報委員長を交代しました

<広報委員長 柴田 陽>



今年度から長らく広報委員長を務められた野中直子先生に代わり、広報委員長に就任いたしました。学内行事や成果の発表はもちろん、キャンパス文化を反映した魅力的な記事を発信できる歯学部だよりを目指しています。皆さまの積極的な参加を心よりお待ちしております。よろしくお願いいたします。

昇任・採用

<広報委員長 柴田 陽>

大田 真実 助教 (口腔衛生学講座)

Award(受賞)

<広報委員長 柴田 陽>

第81回日本歯科理工学会 クラレノリタケデンタル株式会社賞 中村 知恵 助教(歯科理工学部門)

編集後記

<歯周病学部門 滝口 尚>

初夏の日差しに、木々の緑が映えるこの頃、春から新生活を迎えた方も多いかと思いますが、皆様はいかがお過ごしでしょうか。今年度から歯学部は新たに馬場教授が歯学部長に就任し、また6名の新教授を迎えスタートしました。新型コロナウイルス感染症に苦しめられた3年間ですが、規制も解除され大学の中にも活気が戻り、新体制のリーダーの下で新しい風が吹き込まれるものと思います。

昭和大学 歯学部だより 通算222号 2023年5月発行

発行責任者：歯学部長 馬場 一美 編集責任者：広報委員会委員長 柴田 陽

4・5月号編集委員：滝口 尚 (広報委員会)

〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL：03-3784-8000

ホームページ：https://www.showa-u.ac.jp